

雪洞

糸魚川勤労者山岳会

会長 青木 満 磨

TEL 025-552-9901



(2137)No.87 発行 2020年1月20日



山行記

★山域・山名＝山梨・王岳 1623m、釈迦ヶ岳 1641m

★山行日＝2020年1月11-12日（土日）

★天 候＝一日目/快晴☀、二日目/曇り

★山行者＝加藤、渡辺光、内山、太田、大瀬、渡辺久、渡辺悦

▼私達は冬の富士山眺望登山で山梨県の王岳 1623m・釈迦ヶ岳 1641m を楽しんできました。

第1日目＝王岳（快晴）

▼富士五湖の「西湖いやしの里根場」（富士山が大きく見えていました）の広い駐車場に車を止めました。この駐車場から林道を歩き、登山道に入りました。登山道に雪はなかったのですが、急傾斜が多く、ジグザグを繰り返していて、決して楽な登山道とはいえませんでした。でも、いつも富士山が見えていたので癒されていました。

▼登り後半ごろ、登山道が見えないくらいクマザサがおおいかぶさっていて歩きにくい道が続きましたが、クマザサ

につかまりながら歩けたので助かりました。山頂では雪のかぶった富士山展望は最高でした。下りは石車に乗らないよう慎重に下りました。



王岳山頂からの富士山絶景

第2日目＝釈迦ヶ岳（曇り）

▼精進湖畔のふじみ荘を出発し、釈迦ヶ岳登山口となるどんべい峠（日向坂峠）にむかいました。登山口まで車で行くことができよかったです。

▼このどんべい峠から左に進めば今日の釈迦ヶ岳、右に進めば黒岳へ、の案内看板がありました。両山セットで登山できます。アイゼン不要とのことで急にザックが軽くなりルンルンと歩けました。緩やかなアップダウンの道を歩くことができました。



釈迦ヶ岳途中の府駒山 1562mにて

▼上部では所々凍結がありましたが、何なくクリアできましたし、昨日の王岳よりラクに楽しく歩くことができてよかったです。山頂近くになると、急登、岩場、ロープなどがあり慎重に登りました。

▼山頂では2体のお地藏様が私達をやさしく迎えてくれたのが印象的でした。曇っていて富

士山が望めず残念❗でしたが、下りも楽しんでどんべい峠に戻りました。

▼今回の2山共、急がず、安全に、割と短時間登山で疲れもせず、いろいろと配慮していただいた山旅でした。やはり、富士山はどこから見ても美しい山です。 《報告 by 太田》



釈迦ヶ岳への岩場を登る



西湖いやしの里根場から夕暮れの富士山を見る



王岳から深いクマザサの中を下る



釈迦ヶ岳から凍結に注意しながら慎重に下る

◆世界遺産にも登録されている日本を象徴する山、富士山。王岳では絶景を堪能してきました。また、精進湖畔からの夕焼け富士山、富士山裾野から上がるご来光も印象的でした。参加された皆さん、お疲れさまでした。(あ)



精進湖畔からご来光を見る